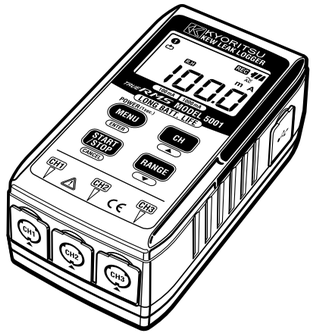
クイックマニュアル



漏れ電流測定＆記録用リークロガー

MODEL 5000/5001

はじめに

本クイックマニュアルは，操作方法や表示内容を簡単に確認していただくために作成しております。詳しい使用方法，製品の使用上のご注意，安全に関することについては，本製品をお使いになる前に必ず取扱説明書と合わせてお読みいただき，正しくご使用していただくようお願いいたします。

04-06　92-1641

①操作手順(フロー)

以下に準備から記録停止までの全体の流れ(ﾌﾛｰ)を述べます。

手順１：準備
センサーの選定と本体への取り付け。

手順２：記録ﾓｰﾄﾞの確認・変更
記録ﾓｰﾄﾞを確認または変更します。

手順３：記録条件の確認・変更
記録条件を確認または変更します。

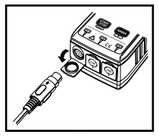
手順４：記録前の準備
設置や各ﾁｬﾝﾈﾙ表示など記録前の準備を行います。

手順５：記録開始
記録を開始します。

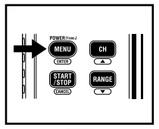
手順６：記録停止
記録を停止します。

※記録ﾃﾞｰﾀは，次の2通りの方法で確認できます。
◆PCで確認　･･･取扱説明書[PCへのﾃﾞｰﾀ送信]を参照
◆本体で確認 ･･･ 裏面 ②記録ﾃﾞｰﾀの確認(ｽﾃｰﾀｽ1) および ③記録ﾃﾞｰﾀの確認(ｽﾃｰﾀｽ2) を参照
※ｲﾍﾞﾝﾄ/区間最大値/ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞでは，電流設定値を超えるとそのﾁｬﾝﾈﾙのLEDが点滅します。記録中は点滅を維持しますが，一度ﾒﾆｭｰﾓｰﾄﾞにするとLED点滅をﾘｾｯﾄできます。

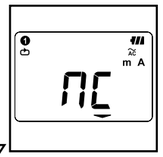
手順１：準備



1. ｸﾗﾝﾌﾟｾﾝｻｰを本体と接続してください。 接続の際，ｺﾈｸﾀｰの向きに注意して，奥までしっかり差し込んでください。

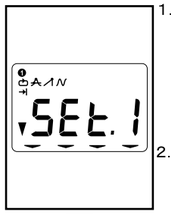


2. MENU ﾎﾞﾀﾝを1秒以上押すと，電源が入ります。
LCDが全点灯しましたら，指をﾎﾞﾀﾝから離してください。



3. 電源投入直後は測定状態になり，測定値を表示します。
nC (ﾉﾝｺﾈｸﾄ)表示の場合は，そのﾁｬﾝﾈﾙにｾﾝｻｰを接続していないか，接続が不完全です。

手順２：記録ﾓｰﾄﾞの確認・変更



1. MENU ﾎﾞﾀﾝを押してﾒﾆｭｰﾓｰﾄﾞにします。 ﾒﾆｭｰﾓｰﾄﾞでは，各ﾎﾞﾀﾝは次のように動作します。
MENU → ENTER，CH → ▲
START/STOP → CANCEL，RANGE → ▼
2. 設定1の意味の「SEt. 1」表示を確認し，ENTER ﾎﾞﾀﾝを押して決定します。

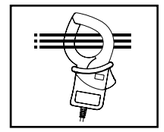
3. 現在の記録ﾓｰﾄﾞが表示されます。

記録ﾓｰﾄﾞ	動作概要
連続記録 LOG	設定した記録間隔(1秒～60分,15種類)で，連続的に間欠測定値を記録。
ｲﾍﾞﾝﾄ記録 dtc	電流検出(電流設定値を超えたと判定)により，その前後8ﾃﾞｰﾀ(0.8秒分)の実効値を記録。
区間最大値記録 ---	電流検出により，10秒毎に実効値の最大値を記録。電流設定値の50%以下になるか，10分間で1件の記録終了。
ｷｬﾌﾟﾁｬ記録 CAP	電流検出により，その前後で10～12波形分(200ﾐﾘ秒間)の波形を記録。

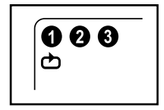
注)3ﾁｬﾝﾈﾙ個別に記録ﾓｰﾄﾞを設定することはできません。
◆変更なし → ▼ ﾎﾞﾀﾝを押して次(手順3)へ。
◆変更する→ 下記 設定値変更 にて変更後， ▼ ﾎﾞﾀﾝを押して次(手順3)へ。

設定値変更
① 設定値が点灯表示している状態で，ENTER ﾎﾞﾀﾝを押します。
② 設定値が点滅し，設定値変更状態になります。
③ ▲ または，▼ ﾎﾞﾀﾝを押して，希望の設定値を選択してください。
④ ENTER ﾎﾞﾀﾝで決定します。 LCDの点滅が止まり，設定値が確定します。 取消は，CANCEL ﾎﾞﾀﾝを押してください。前の設定値に戻ります。

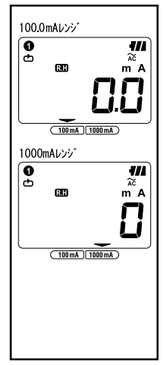
手順４：記録前の準備



1. ｸﾗﾝﾌﾟｾﾝｻｰを測定箇所にｸﾗﾝﾌﾟして，設置してください。
2. 本体を容易に外れることのないことを確認して設置してください。



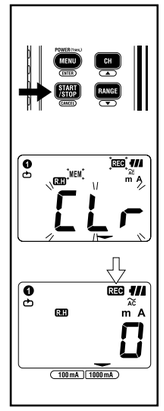
3. CH ﾎﾞﾀﾝを押す毎にﾁｬﾝﾈﾙ①～③の測定値表示を切換えることができます。



4. RANGE ﾎﾞﾀﾝを押す毎に現在のﾁｬﾝﾈﾙの測定ﾚﾝｼﾞが切換ります。
ﾁｬﾝﾈﾙ別にﾚﾝｼﾞを設定できます。

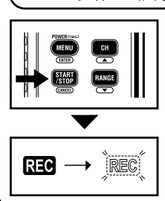
ポイント
◆ 連続記録ﾓｰﾄﾞでは，ｵｰﾄﾚﾝｼﾞ→1000mAﾚﾝｼﾞ→100.0mAﾚﾝｼﾞ→ｵｰﾄﾚﾝｼﾞを繰り返します。
◆ ｲﾍﾞﾝﾄ/区間最大値/ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞでは，1000mAﾚﾝｼﾞと100.0mAﾚﾝｼﾞを切換えます。また，記録中は変更できませんので記録前に適切なﾚﾝｼﾞを選択してください。

手順５：記録開始



1. START/STOP ﾎﾞﾀﾝを押し続けます。
◆ 連続記録ﾓｰﾄﾞの場合または記録ﾓｰﾄﾞを変更した場合は，前の記録ﾃﾞｰﾀが消えます。ﾎﾞﾀﾝを押している間LCDの「CLr」が点滅状態となり，そのまま押し続けると測定値表示と[REC]ﾏｰｸが点灯し，新規に記録を開始します。
◆ ｲﾍﾞﾝﾄ／区間最大値／ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞで記録ﾓｰﾄﾞも使用ﾁｬﾝﾈﾙも前と同じ場合は，前の記録ﾃﾞｰﾀに追加して記録します。
ﾎﾞﾀﾝを押している間LCDの[REC]が点滅し，そのまま押し続けると測定値表示と[REC]ﾏｰｸが点灯し，記録を開始します。

手順６：記録停止



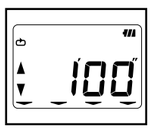
1. 記録停止の際は，START/STOP ﾎﾞﾀﾝを1秒以上押してください。

2. 記録は停止し，「REC」ﾏｰｸが消えて測定状態に戻ります。

以上で記録完了です。
※記録ﾃﾞｰﾀは，次の2通りの方法で確認できます。
◆PCで確認 ･･･ 取扱説明書[PCへのﾃﾞｰﾀ送信]を参照
◆本体で確認 ･･･ ②記録ﾃﾞｰﾀの確認(ｽﾃｰﾀｽ1) および ③記録ﾃﾞｰﾀの確認(ｽﾃｰﾀｽ2) を参照
※電源OFFは，MENU ﾎﾞﾀﾝを1秒以上押してください。

手順３：記録条件の確認・変更 (記録ﾓｰﾄﾞ別)

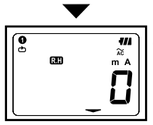
連続記録ﾓｰﾄﾞ LOG



1. 記録間隔を表示します。
(1秒～60分の15種類から設定可能)
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。

2. ﾜﾝﾀｲﾑ記録終了方式のON/OFFを表示します。
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。

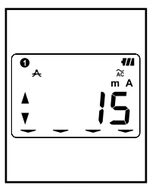
3. 設定終了です。
ENTER ﾎﾞﾀﾝを押して設定1「SEt.1」に戻ります。



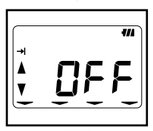
4. CANCEL ﾎﾞﾀﾝを押して測定状態にします。

ﾜﾝﾀｲﾑ記録終了方式 →|
◆ﾜﾝﾀｲﾑ ON :ﾒﾓﾘｰが一杯になった時に記録を停止します。
◆ﾜﾝﾀｲﾑ OFF: 古いﾃﾞｰﾀを上書きして最新の記録を残します。

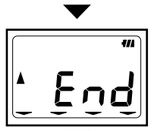
ｲﾍﾞﾝﾄ記録ﾓｰﾄﾞ dtc



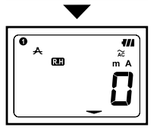
1. ﾁｬﾝﾈﾙ1の電流設定値を表示します。
(0～1000mAまで1mA毎に設定可能)
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。
2. 同様にﾁｬﾝﾈﾙ2，3の電流設定値を確認・変更してください。



3. ﾜﾝﾀｲﾑ記録終了方式のON/OFFを表示します。
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。

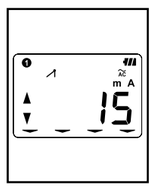


4. 設定終了です。
ENTER ﾎﾞﾀﾝを押して設定1「SEt.1」に戻ります。

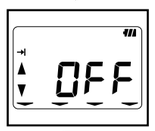


5. CANCEL ﾎﾞﾀﾝを押して測定状態にします。

区間最大値記録ﾓｰﾄﾞ ---

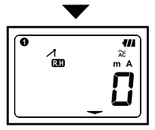


1. ﾁｬﾝﾈﾙ1の電流設定値を表示します。
(0～1000mAまで1mA毎に設定可能)
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。
2. 同様にﾁｬﾝﾈﾙ2，3の電流設定値を確認・変更してください。



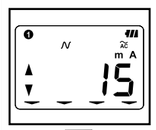
3. ﾜﾝﾀｲﾑ記録終了方式のON/OFFを表示します。
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。

4. 設定終了です。
ENTER ﾎﾞﾀﾝを押して設定1「SEt.1」に戻ります。



5. CANCEL ﾎﾞﾀﾝを押して測定状態にします。

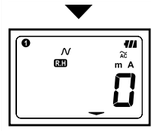
ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞ CAP



1. ﾁｬﾝﾈﾙ1の電流設定値を表示します。
(0～1000mAまで1mA毎に設定可能)
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。

2. ﾜﾝﾀｲﾑ記録終了方式のON/OFFを表示します。
◆設定値の変更→ 設定値変更 参照
◆変更なし→ ▼ ﾎﾞﾀﾝで次へ。

3. 設定終了です。
ENTER ﾎﾞﾀﾝを押して設定1「SEt.1」に戻ります。

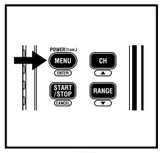


4. CANCEL ﾎﾞﾀﾝを押して測定状態にします。

②記録ﾃﾞｰﾀの確認(ｽﾃｰﾀｽ1)

～記録量，最大値参照～

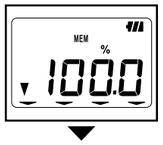
記録中および記録終了後に，その記録内容を参照することができます。
ｽﾃｰﾀｽ1「StS．1」では，ﾒﾓﾘｰ容量に対する記録量%および各ﾁｬﾝﾈﾙの最大値とその日時を確認できます。



1．測定状態から，(MENU) ﾎﾞﾀﾝを押してﾒﾆｭｰﾓｰﾄﾞにします。ﾒﾆｭｰﾓｰﾄﾞでは，各ﾎﾞﾀﾝは次のように動作します。
(MENU)→(ENTER)，(CH)→(▲)
(START/STOP)→(CANCEL)，(RANGE)→(▼)

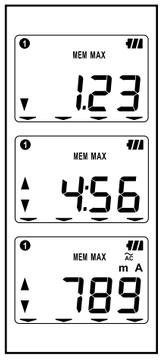
2．設定1の「SEt.1」表示状態から，(▼) ﾎﾞﾀﾝを2回押します。
※記録中はすぐにｽﾃｰﾀｽ1「StS.1」表示になりますので，次の3．へ。

3．ｽﾃｰﾀｽ1の「StS.1」表示を確認し，(ENTER) ﾎﾞﾀﾝを押して決定します。



4．【記録量%】の確認ができます。
ﾒﾓﾘｰ容量に対して，現在記録されているﾃﾞｰﾀの割合を%で表示します。

5．(▼) ﾎﾞﾀﾝを押すと，1～3ﾁｬﾝﾈﾙの記録開始からの最大値とその日時を確認できます。
左図のように「CH1」表示状態で，(ENTER) ﾎﾞﾀﾝを押すとﾁｬﾝﾈﾙ1を参照できます。
ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞ以外ではﾁｬﾝﾈﾙ2,3を参照できます。さらに (▼) ﾎﾞﾀﾝを押して切替えてから，(ENTER) ﾎﾞﾀﾝを押します。



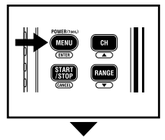
6．各ﾁｬﾝﾈﾙの情報を，(▼) ﾎﾞﾀﾝを押す毎に，「月．日」→「時：分」→「最大値」の順で確認できます。
また，「－－－－」表示の場合は，そのﾁｬﾝﾈﾙに記録されたﾃﾞｰﾀがないことを表しています。

7．(CANCEL) ﾎﾞﾀﾝを3回押すと測定状態になります。

③記録ﾃﾞｰﾀの確認(ｽﾃｰﾀｽ2)

～記録件数，ﾘｺｰﾙ参照～

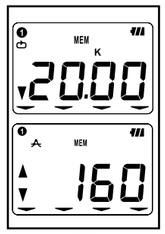
ｽﾃｰﾀｽ2 「StS．2」では，記録した件数および最近10件の日時と記録値を確認できます。



1．測定状態から，(MENU) ﾎﾞﾀﾝを押してﾒﾆｭｰﾓｰﾄﾞにします。

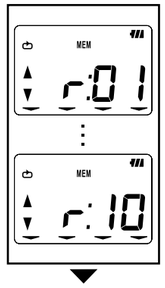
2．設定1の「SEt.1」表示状態から，(▼) ﾎﾞﾀﾝを3回押します。
※記録中はすぐにｽﾃｰﾀｽ1「StS.1」表示になりますので，(▼) ﾎﾞﾀﾝを1回押します。

3．ｽﾃｰﾀｽ2の「StS.2」表示を確認し，(ENTER) ﾎﾞﾀﾝを押して決定します。

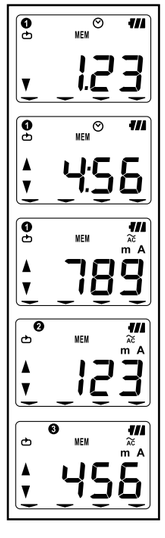


4．◆ 連続記録ﾓｰﾄﾞで記録した場合，記録済み【ﾃﾞｰﾀ件数】を表示します。

◆ ｲﾍﾞﾝﾄ/区間最大値/ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞで記録した場合，(▼) ﾎﾞﾀﾝを押すことで，各ﾁｬﾝﾈﾙの記録開始からの【電流検出件数】を表示します。



5．上記の記録件数表示状態から(▼) ﾎﾞﾀﾝを押すと，ﾘｺｰﾙ表示「r:01」となります。
ﾘｺｰﾙ表示は，最近10件の日時と記録値を確認できます。
最近の「r:01」から10件前の「r:10」まで(▼) または，(▲) ﾎﾞﾀﾝで切換えて，(ENTER) で決定します。

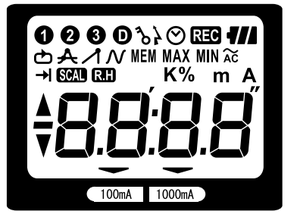


6．ﾘｺｰﾙﾃﾞｰﾀ情報を，(▼) ﾎﾞﾀﾝにて「月．日」→「時：分」→「CH1ﾃﾞｰﾀ」→「CH2ﾃﾞｰﾀ」→「CH3ﾃﾞｰﾀ」の順で確認できます。CH2,3ﾃﾞｰﾀは，ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞ以外で確認できます。

「CH3ﾃﾞｰﾀ」表示後に，さらに (▼) ﾎﾞﾀﾝを押すと，「End」表示になります。「End」表示からさらに (▼) ﾎﾞﾀﾝを押すと次のﾘｺｰﾙﾃﾞｰﾀ「r:02」のﾃﾞｰﾀを参照できます。終了する場合は，(CANCEL) ﾎﾞﾀﾝを押すか，「End」表示状態で，(ENTER) ﾎﾞﾀﾝを押してください。

7．10件目の「r:10」表示状態で (CANCEL) ﾎﾞﾀﾝを2回押すと測定状態になります。

④LCD表示部 は以下のようになっています。

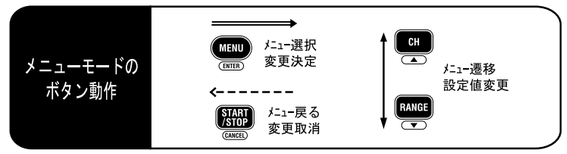


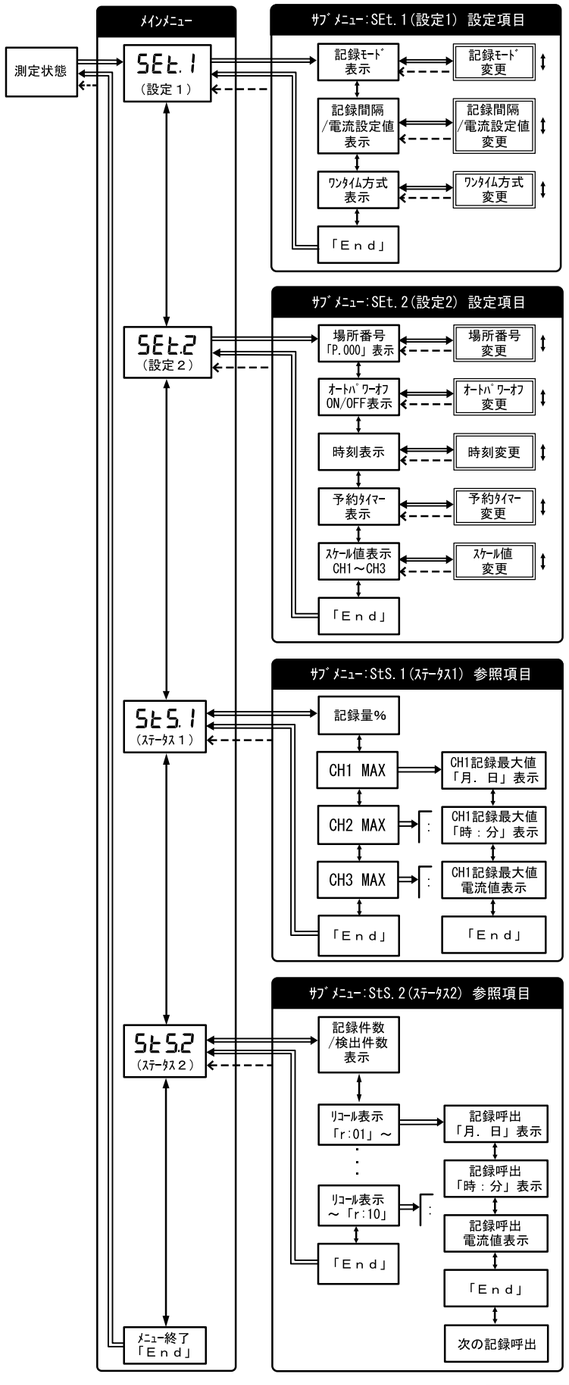
マーク	説　明
❶❷❸	現在選択ﾁｬﾝﾈﾙ番号 （このﾁｬﾝﾈﾙの測定値を表示しています）
	ｵｰﾄﾊﾟﾜｰｵﾌ解除中 （自動で電源は切れません）
	ﾀｲﾏｰ予約動作中（設定時刻まで待機中）
REC	記録中
	ﾊﾞｯﾃﾘｰﾏｰｸ
	記録ﾓｰﾄﾞ表示
MEM	記録ﾃﾞｰﾀ参照時に表示
MAX MIN	記録ﾃﾞｰﾀ参照時の最大値，最小値表示
	記録終了選択のﾜﾝﾀｲﾑON動作中 （ﾒﾓﾘｰ一杯で記録を停止します）
SCAL	ｽｹｰﾙ動作中 （測定値表示は測定結果×ｽｹｰﾙ値です）
R.H	ﾚﾝｼﾞﾎｰﾙﾄﾞ（ｵｰﾄﾚﾝｼﾞでは消灯しています）
	ﾒﾆｭｰｶﾞｲﾄﾞ（▲/▼ﾎﾞﾀﾝ操作可能を示します）
	測定ﾚﾝｼﾞ表示（100mA/1000mAﾚﾝｼﾞ表示）

⑤LCDﾒｯｾｰｼﾞ一覧

LCD表示	内　容
nC	ｾﾝｻｰ未接続
OL	入力ｵｰﾊﾞｰ
SEt.1	ﾒﾆｭｰ：設定1（SET.1） 記録ﾓｰﾄﾞ，記録条件を確認・変更
SEt.2	ﾒﾆｭｰ：設定2（SET.2） 場所情報，ｵｰﾄﾊﾟﾜｰｵﾌなどの確認・変更
StS.1	ﾒﾆｭｰ：ｽﾃｰﾀｽ1（STS.1） 記録量，各CHの最大値の参照
StS.2	ﾒﾆｭｰ：ｽﾃｰﾀｽ2（STS.2） 記録件数，ﾘｺｰﾙの参照
End	ﾒﾆｭｰ：終了
LOG	連続記録ﾓｰﾄﾞ（LOGging）
dtc	ｲﾍﾞﾝﾄ記録ﾓｰﾄﾞ（detect）
- -	区間最大値記録ﾓｰﾄﾞ(Max)
CAP	ｷｬﾌﾟﾁｬ記録ﾓｰﾄﾞ（CAPture）
-PC-	PCﾃﾞｰﾀ通信中表示
CLr	ﾒﾓﾘｰｸﾘｱ警告

⑥ﾒﾆｭｰ構成図





SEt.1 （設定1）設定項目

1．記録ﾓｰﾄﾞ表示：現在の記録ﾓｰﾄﾞを表示
2．記録間隔／電流設定値表示：
◆連続記録ﾓｰﾄﾞ→記録間隔
◆ｲﾍﾞﾝﾄ/区間最大値/ｷｬﾌﾟﾁｬｰ→電流設定値
3．ﾜﾝﾀｲﾑ方式表示：記録終了方式の設定値
4．End：設定項目終了。(ENTER) ﾎﾞﾀﾝで[SEt.1]へ戻ります。

SEt.2 （設定2）設定項目

1．場所番号：[P.000]～[P.999]まで設定可能
2．ｵｰﾄﾊﾟﾜｰｵﾌ：ONでｵｰﾄﾊﾟﾜｰｵﾌが働きます。
3．時刻：時・分を調整できます。
4．予約ﾀｲﾏｰ：設定した時：分に記録開始します。
5．ｽｹｰﾙ値表示：測定値表示のみ測定結果×ｽｹｰﾙ値です。各ﾁｬﾝﾈﾙ毎に設定可能です。
6．End：設定項目終了。(ENTER) ﾎﾞﾀﾝで[SEt.1]へ戻ります。

StS.1 （ｽﾃｰﾀｽ 1）参照項目

1．記録量：ﾒﾓﾘｰ容量に対しての記録済みの割合を%で表示
2．CH1MAX：ﾁｬﾝﾈﾙ1の最大値とその日時表示
3．CH2MAX：ﾁｬﾝﾈﾙ2の最大値とその日時表示
4．CH3MAX：ﾁｬﾝﾈﾙ3の最大値とその日時表示
5．End：設定項目終了。(ENTER) ﾎﾞﾀﾝで[SEt.1]へ戻ります。

StS2 （ｽﾃｰﾀｽ2）参照項目

1．記録件数／検出件数：
◆連続記録ﾓｰﾄﾞ→記録件数の表示
◆ｲﾍﾞﾝﾄ/区間最大値/ｷｬﾌﾟﾁｬｰ→各ﾁｬﾝﾈﾙ毎に電流検出件数を表示します。
2．ﾘｺｰﾙ「r:01」～「r:10」：最近記録した10件の日時と各ﾁｬﾝﾈﾙの記録値を表示します。
3．End：設定項目終了。(ENTER) ﾎﾞﾀﾝで[SEt.1]へ戻ります。

共立電気計器株式会社
04-06　92-1641